令和8年4月3日
茨城県水産試験場

令和8年度水産試験場組織・主要業務・担当者

茨城県水産試験場 ひたちなか市平磯町三ツ塚3551-8 電話029-262-4158（代）
漁業無線局 ひたちなか市新光町51 電話029-273-7911
内水面支場 行方市玉造甲1560 電話0299-55-0324（代）

今年度の水産試験場の組織と主要業務及び担当者を紹介します（下線：新任の担当者）。

場 長 高橋 正和（タカハシ マサカズ）

研究調整監

業務	職名	担当者
● 試験研究の評価等に関する企画・調整、場内の企画・連絡・調整	首席研究調整監	矢口 登希子（ヤグチ トキコ）

管理普及部（職員23名、会計年度任用職員3名）

管理部門（職員4名、会計年度任用職員3名）

業務	職名	担当者
● 人事、職員の服務、文書管理、各部の調整	次長兼部長	<u>瀬尾 知也</u>（セオ トモヤ）
● 船舶の運航管理・維持管理・連絡調整	技師	松尾 拓己（マツオ タクミ）

経営普及室（職員3名）

業務	担当地区	職名	担当者
● 水産業改良普及事業、漁業後継者・担い手育成対策、漁業経営の改善指導、水産振興施策推進の啓発	南部地区担当	経営普及室長	及川 貴明（オイカワ タカアキ）
	北部地区担当	係長	西丸 裕敏（サイマル ヒロトシ）
	中部地区担当	技師	遠藤 友樹（エンドウ トモキ）

いばらき丸・せんかい（職員16名）

職名	担当者
船長	大内 政幸（オオウチ マサユキ）

定着性資源部（職員5名、会計年度任用職員4名）

業務	職名	担当者
● 底曳網・漁業権漁業関連対策、水産資源調査・評価推進委託事業、栽培技術センターの施設管理・運営、増養殖事業の総括	部長	多賀 真（タガ マコト）
● 鹿島灘産二枚貝の研究・資源評価、鹿島灘はまぐりの放流効果調査、深海性エビ類の飼育試験、底魚類の研究・資源評価	主任	<u>谷中 周平</u>（ヤナカ シュウヘイ）
● 磯根資源（アワビ・ウニ・イセエビ等）の研究・資源評価、栽培漁業対象種（マコガレイ・ホシガレイ等）の放流効果調査、底魚類の研究・資源評価	主任	外山 太一郎（トヤマ タイチロウ）
● 養殖産業の創出・育成、深海性エビ類の飼育試験、栽培技術センターの施設整備	技師	古川 洋之介（フルカワ ヨウノスケ）
● 底魚類の研究・資源評価、ヒラメ新規加入量調査	技師	西 琉太（ニシ リュウタ）

回遊性資源部（職員4名、会計年度任用職員2名）

業務	職名	担当者
● まき網・沿岸小型船（漁業権漁業除く）漁業関連対策、水産資源調査・評価推進委託事業、回遊性資源生態研究（マイワシ、マアジ、ウルメイワシ）、放射性物質検査・測定業務	部長	松井 俊幸（マツイ トシユキ）
● 回遊性資源生態研究（イカナゴ、オキアミ、マグロ等）、マダコ漁況予測研究、カタクチイワシ卵稚仔等調査・研究	首席研究員	茅根 正洋（チノネ マサヒロ）
● 回遊性資源生態研究（サバ類、ブリ）、まき網漁場調査、魚病検査、マサバ養殖実証事業	主任	<u>三浦 崇弘</u>（ミウラ タカヒロ）
● 海洋環境調査、海況予測研究、シラス漁況予測研究、回遊性資源生態研究（シラス、サンマ）、漁獲情報管理システムの運営・管理	技師	長谷川 拓哉（ハセガワ タクヤ）

水産物利用加工部（職員4名）

業務	職名	担当者
● 水産加工業関連対策、県産シラス競争力強化対策（鮮度管理技術改善）、品質向上技術の開発	首席研究員兼部長	小松 健一（コマツ ケンイチ）
● 県産シラス競争力強化対策（鮮度管理技術改善）、迅速な品質評価方法の開発、産地市場や水産加工場等における衛生管理支援、水産加工実験棟の維持管理	主任研究員	渡邊 直樹（ワタナベ ナオキ）
● 品質向上技術の開発、「シン・地魚」（霞北）利用促進技術の開発、研究設備の保守維持管理	主任研究員	鈴木 美紀（スズキ ミキ）
● 「シン・地魚」（海面）利用促進技術の開発、水産加工業者、漁業者等からの技術相談、赤潮発生時のモニタリング	主任	高濱 優太（タカハマ ユウタ）

（漁業無線局）局長

通信課（職員4名、会計年度任用職員1名、茨城県無線漁業協同組合5名）

（場長兼局長 高橋 正和）

業務	職名	担当者
● 遠洋・沖合・沿岸漁業等に従事する船舶との通信事務、漁海況速報事務	通信課長	黒澤 紀弘（クロサワ ノリヒロ）
	副主査	髙堀 昌之（タカボリ マサユキ）
	係長	有ノ木 哲也（アリノキ テツヤ）
	主任	清水 秀彦（シミズ ヒデヒコ）

（内水面支場）技佐兼支場長 <u>久保田 次郎</u>（クボタ ジロウ）

増養殖部（職員3名、会計年度任用職員4名）

業務	職名	担当者
● 魚病対策や防疫指導および増養殖技術開発等に係る統括、魚病指導総合センターの運営、増養殖研究に係る調整および統括	部長	丹羽 晋太郎（ニワ シンタロウ）
● チョウザメ類の養殖技術開発および飼育管理、ウナギ育成試験事業	主任	飯田 隼人（イイダ ハヤト）
● 内水面魚介類の増養殖（産卵場造成、シジミ、ワカサギ、シラウオ等）、飼育施設の更新および修繕、魚類斃死原因調査	技師	大森 健策（オオモリ ケンサク）

内水面資源部（職員4名、会計年度任用職員1名）

業務	職名	担当者
● 内水面支場の研究調整、内水面支場施設の運用管理（飼育施設除く）、資源研究の総括	首席研究員兼部長	半澤 浩美（ハンザワ ヒロミ）
● ワカサギ・シラウオの資源動態研究、霞ヶ浦北浦の魚類調査（外来魚除く）、霞ヶ浦北浦の不漁要因研究、漁場環境調査（プランクトン）	首席研究員	山崎 幸夫（ヤマザキ ユキオ）
● テナガエビの資源動態研究、外来魚の動態研究・対策（霞ヶ浦北浦）、漁場環境調査（水質、ベントス、イサザアミ）、シラスウナギ資源動態研究	技師	<u>鈴木 美奈</u>（スズキ ミナ）
● ヤマトシジミの資源動態研究、天然アユの資源動態研究（コクチバス等外来魚、カワウ対策含む）、調査船の運航管理	技師	<u>西口 晃人</u>（ニシグチ アキト）